

長崎の斜面地カート

長崎

長崎は、長崎港を山々が取り囲んでおり、その山々に家が立ち並ぶことにより立体的な夜景を生み出し美しい夜景をつくり出している。

しかし、その美しい夜景は今、失われつつある。

立体的な夜景は、坂の上に暮らす人々によってつくり出されている。しかし、今、斜面（坂の上）から平地へと移り住む人が増えており、長崎の光が一つ一つと減っている。

現在は、あまり大きな問題となっておらず、長崎の人々にもあまり知られていないが、これからこの問題が悪化し考えなければいけなくなったころには取り返しのつかないものになっているはずだ、だから私はこの問題を解決するべくこのコンペを提出した。

斜面地からなぜ引っ越すのか？

私は、まだ18歳であるが大学までの少しの坂であっても息が上がる、高齢者にとってはなおさらで、手すりにつかまりながら一步一步とてもつらそうにのぼっている人もよく見かける。

「そんなに大変なら、車を使えばいい」と思うかもしれないが、高齢者は車を持っている人も減り、長崎の道が狭く家の近くに駐車できず車を持たない人も多いため車を使うことは難しいから歩いて坂を上り下りする人が多い。そして、長崎の坂は急なものが多く本当にきつい。

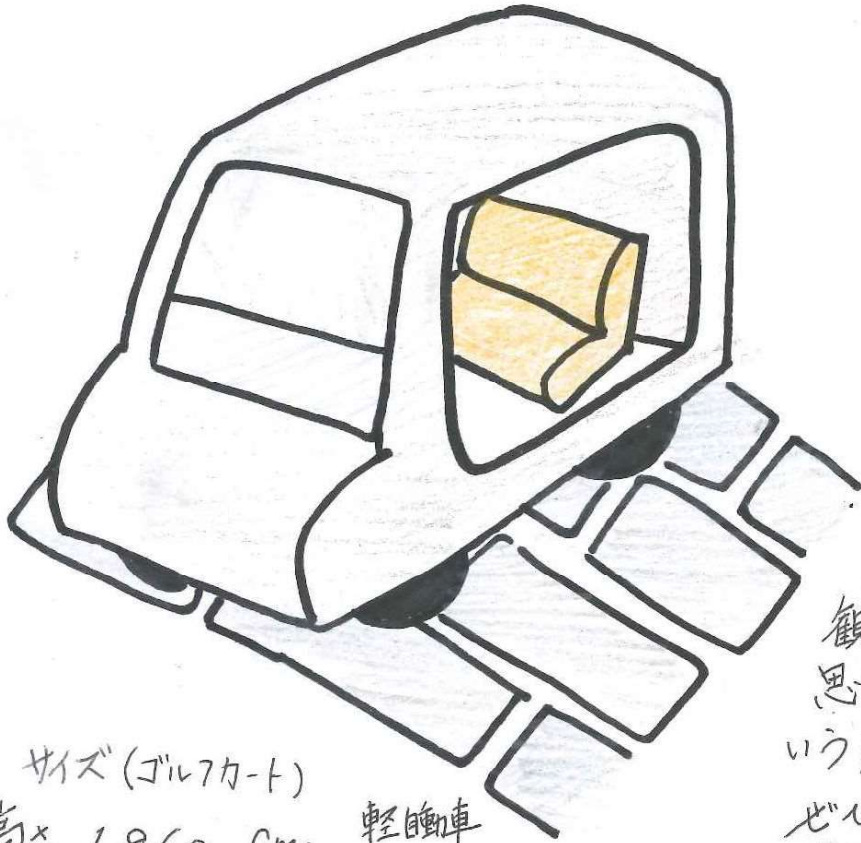
だから、斜面地での暮らしていた人々も日々の生活の辛さから平地へ引っ越す。

私は、このような、引っ越す人を減らしたい、そして斜面地にすむ人々の暮らしを少しでも楽にしたいだから、斜面地カートというものを提案する。

斜面地カートとは?

斜面地限定で走る車(ゴルフカート)

サンメッセ日南でゴルフカートが細い道や坂をばしっていたのを思い出して
長崎の坂でも使えないかと思った。



赤かほい観行

長崎の観行は坂が「つらい」ようで
観行客の方が「長崎は車から降りたい」と
思えば、「長崎坂タタキキク」と
いう声をきいたから、斜面坂カートを
ぜひ利用して頂いて、赤かすとも長崎
を近くで感じてもらえる観行をして
いただきたい。

サイズ(ゴルフカート)

高さ 1.860 cm 軽自動車

横幅 1.265 cm 幅 148cm

軽自動車よりも20 cmほど幅が小さくなるから
今までよりも狭い道を通ることが出来る。

見た目も長崎の景観をくわさふように
こだわりたい。